

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320243	X-21-B-1-320243	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
韓国語 1 aA	申 銀珠			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
授業目的							
日本に最も近い国である韓国・朝鮮の言語は日本語とよく似た構造を持っており、とくに日本語を母語とする者にとっては学びやすい言語ともいえる。その言語に触れることで異文化理解の一步につながると考える。 この講義では韓国の慶熙大学のテキストを用い、よく使われる基礎的な表現を韓国語で読み、書けることを目指す。 (学生の習得度に応じ、講義内容は変更することがある)							
各回の授業内容							
第1回 【授】 文字と発音① - 基本母音12字 【前・後】 予習と復習に各1時間【1. ㅏ, ㅓ, ㅗ, ㅜ, ㅡ, ㅝ, ㅞ, ㅟ, ㅠ, ㅡ, ㅢ, ㅣ, ㅤ】 第2回 【授】 文字と発音② - パッチム 【前・後】 予習と復習に各1時間 第3回 【授】 第1課 紹介① 家族 紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【4. 이/가, 5. 의, 6. 이/가 아니다】 第4回 【授】 第1課 紹介② 友達 紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【4. 이/가, 5. 의, 6. 이/가 아니다】 第5回 【授】 第1課 まとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間 第6回 【授】 第2課 韓国生活① 日にちと番号 授業案内文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【7. -ㅂ니다/습니다, -ㅂ니까?/습니까? 8. 을/를】 第7回 【授】 第2課 韓国生活② サークル 自己紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【7. -ㅂ니다/습니다, -ㅂ니까?/습니까? 8. 을/를】 第8回 【授】 第2課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間				第9回 【授】 第3課 場所と位置① 場所案内文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【13. 에, 14. -하고】 第10回 【授】 第3課 場所と位置② 位置を表す文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【13. 에, 14. -하고】 第11回 【授】 第3課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間 第12回 【授】 第4課 日常生活① 学校生活についての文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【19. 에서, 20. -고】 第13回 【授】 第4課 日常生活② よく行く場所についての文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【19. 에서, 20. -고】 第14回 【授】 第4課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間 第15回 【授】 第1課～第4課のまとめ 【前・後】 全体の復習に2時間 第16回 【授】 期末試験(筆記) 【前・後】 期末試験の準備に2時間			
成績評価方法							
【評価方法】定期試験(50%)、小テスト・授業内レポート(30%)、宿題・授業外レポート(10%)、授業態度・授業への参加(10%)で総合的に評価する。 小テストや宿題は確認後に次回授業時に返却するので、復習に活用すること。							
教科書・参考書							
教科書 『慶熙韓国語初級1-読む・書く』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局(2020)							
受講に当たっての留意事項							
授業進度に合わせて、確認テスト、宿題を出すので積極的に取り組むこと。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	講師経験を基に初級レベルでつまづきやすい点に考慮し、指導・解説をする。						○
学習到達目標							
初級1レベルの簡単な韓国語の文を読み、書くことができる。							
JABEE							

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320243	X-21-B-1-320243	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
韓国語 1 aB	川上 洋子			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

日本に最も近い国である韓国・朝鮮の言語は日本語とよく似た構造を持っており、とくに日本語を母語とする者にとっては学びやすい言語ともいえる。その言語に触れることで異文化理解の一步につながると考える。
この講義では韓国の慶熙大学校のテキストを用い、よく使われる基礎的な表現を韓国語で読み、書けることを目指す。
(学生の習得度に応じ、講義内容は変更することがある)

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 文字と発音① - 基本母音12字 【前・後】 予習と復習に各1時間【1. ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅣ, ㅞ, ㅟ, ㅠ, ㅡ, ㅢ】</p> <p>第2回 【授】 文字と発音② - パッチム 【前・後】 予習と復習に各1時間</p> <p>第3回 【授】 第1課 紹介① 家族 紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【4. 이/가, 5. 의, 6. 이/가 아니다】</p> <p>第4回 【授】 第1課 紹介② 友達 紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【4. 이/가, 5. 의, 6. 이/가 아니다】</p> <p>第5回 【授】 第1課 まとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間</p> <p>第6回 【授】 第2課 韓国生活① 日にちと番号 授業案内文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【7. -ㅂ니다/습니다, -ㅂ니까?/습니까? 8. 을/를】</p> <p>第7回 【授】 第2課 韓国生活② サークル 自己紹介文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【7. -ㅂ니다/습니다, -ㅂ니까?/습니까? 8. 을/를】</p> <p>第8回 【授】 第2課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間</p>	<p>第9回 【授】 第3課 場所と位置① 場所案内文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【13. 에, 14. -하고】</p> <p>第10回 【授】 第3課 場所と位置② 位置を表す文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【13. 에, 14. -하고】</p> <p>第11回 【授】 第3課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間</p> <p>第12回 【授】 第4課 日常生活① 学校生活についての文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【19. 에서, 20. -고】</p> <p>第13回 【授】 第4課 日常生活② よく行く場所についての文を読み、書く 【前・後】 予習と復習に各1時間【19. 에서, 20. -고】</p> <p>第14回 【授】 第4課のまとめ 【前・後】 予習と復習に各1時間</p> <p>第15回 【授】 期末試験(筆記) 【前・後】 期末試験の準備に2時間</p> <p>第16回</p>
--	--

成績評価方法

【評価方法】定期試験(50%)、小テスト・授業内レポート(30%)、宿題・授業外レポート(10%)、授業態度・授業への参加(10%)で総合的に評価する。
※上記14回分の講義(試験を除く)に加え授業1回分の課題を課し、この課題も評価の対象とする。詳細は授業内にて提示する。
【フィードバックの方法】小テストや宿題は確認後に次回授業時に返却するので、復習に活用すること。

教科書・参考書

教科書 『慶熙韓国語初級1-読む・書く』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局(2020)

受講に当たっての留意事項

授業進度に合わせて、確認テスト、宿題を出すので積極的に取り組むこと。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	講師経験を基に初級レベルでつまづきやすい点に考慮し、指導・解説をする。	○

学習到達目標

初級1レベルの簡単な韓国語の文を読み、書くことができる。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習